

2019年12月2日

報道関係者 各位

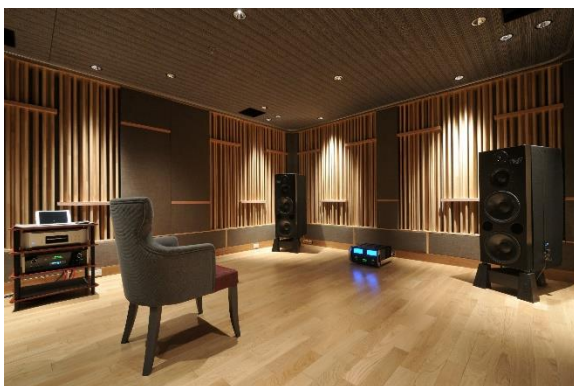
タイで初めて？ ショールームというよりも、“サウンドルーム”
「NAP Sound Laboratory」プレス向け内覧のご案内

NOE Asia Pacific Co., Ltd.
日本音響エンジニアリング株式会社

日本音響エンジニアリング株式会社（本社：東京都・日本、資本金：3000万円）は、テレビやラジオ局、音楽スタジオの建築などプロに要求されるサウンド環境の構築から、オーディオファン向けのリスニングルーム、騒音の測定、音の見える化まで幅広く手掛ける、先進的な音響の専門会社です。同社は、2018年1月にタイ・バンコクに子会社「NOE Asia Pacific Co. Ltd.」（以下 NAP と略）を設立、同年4月から NAP は事業を開始しております。

NAP は本年12月23日、オフィスと同じ商業コンプレックス内に新しい設備「NAP Sound Laboratory」（以下ラボと略）を開設致します。ラボの特徴は以下の通りです。

- ① 高音質で音楽を楽しむ音楽ファン、オーディオファンが、最新の音響技術を体験いただける場です。例えば、
 - ✓ 室内はバンコクの喧騒の中でトップクラスの静けさを実現。商業コンプレックス内という厳しい条件ながら高い遮音性能を実現し、周囲のテナントを気にすることなく大音量での音楽の再生が可能です。
 - ✓ 最新のルームチューニング機構（ブランド名：AGS）を採用、効果を体感頂けます。AGSの音響効果は、a) 低域の“部屋鳴り”の抑制、b) 中高域の緻密な響きの実現、c) 部屋の用途に応じた吸音特性のコントロールにあります。国際的に特許（日本、米国、中国、香港）を取得している製品です。
 - ✓ 日本の放送局 NHK で標準採用されているモニタースピーカー「NES 211ST」による高品質のオーディオ再生を体感頂けます。
- ② 聴感トレーニング（聴能形成）を体験いただけます。聴能形成とは、これまで経験による獲得しか手段がないと考えられていたエンジニアや音で品質管理を行う担当者の「音を聞き分ける能力」のスキルアップを体系的に短期間で実現するトレーニングプログラムで、近年自動車メーカー、家電メーカー等から注目されています。
- ③ 日本音響エンジニアリングの Sound Laboratory（千葉に設置済み）と連携し、音楽のリスニング、レコーディング環境を追求する実験・研究開発設備でもあります。



ショールームというよりも、“サウンドルーム”とも言うべき施設がタイにできるのは、おそらく初めてではないかと思えます。つきましては、下記の通り、開設に先立ちプレス向けに内覧の機会を設けます。ぜひこの機会に、NAP Sound Laboratory までお越しくださいませよう、ご案内申し上げます。

【 記 】

日 時 : 2019年12月18日(水) 14:00 ~ 17:00
2019年12月19日(木) 14:00 ~ 17:00
場 所 : NAP Sound Laboratory
Qiss Mall A1 Building 3F Room 304
3803 Soi Rubia, Rama 4 Road, Phra Khanong, Khlong Toei,
Bangkok 10110

内覧のお申込み方法 : 12月13日(金)までに貴社名、ご希望日時、ご来社予定人数を
下記お問い合わせ先までメールか電話でご連絡ください。

—————この件に関するお問い合わせ先—————

NOE Asia Pacific Co. Ltd.

担当 : 高島 和博、Chawin Benyaapikul (日本語、英語、タイ語可)

E-mail: info@noe-ap.com

電話 : +66 (0)2 339 3840

以上